

令和2年度事業計画

(1) 活動方針

現代社会は、少子化や核家族化等により、地縁的なつながりや地域コミュニティが希薄になり、地域住民が主体となって地域活動や地域の課題解決に取り組むことが年々難しくなっている。そのような状況を踏まえ、本協議会では令和元年度の活動方針を「地域住民が主体となって地域課題に取り組む社会教育～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～」として、様々な研修の場で、「プラットフォーム」について内容を盛り込んだ講演会や取組の実践発表を行うなど、その具現化に向けて取り組んできた。

また令和元年5月に宮崎県社会教育委員会議の提言書「人々の暮らしと地域の発展に貢献する宮崎の社会教育～地域課題を解決するプラットフォームの創造～」の県教育長手交を経て、県内市町村への周知と活用を促してきた。

今後、各地域で、プラットフォームの考え方についての共通理解が図られ、社会教育活動が効果的に推進されると考える。

このことから、社会教育委員が行政や関係機関と連携を図りつつ、地域住民が、各地域の課題解決に向け、主体的に活動する社会教育を目指して、本年度も昨年度の方針を継続し、プラットフォームの共通理解を図りながら、その構築に向けた具体的な動きにつなげていくこととする。

令和2年度活動方針

**地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育
～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～**

(2) 事業計画

① 理事会および総会・研修会

【第1回理事会】

○ 期 日 令和2年5月29日（金）

※コロナウイルス感染症対応のため書面開催

【総会及び研修会】

○ 期 日 令和2年7月31日（金）

○ 会 場 宮崎県教育研修センター 研修ホール

※コロナウイルス感染症対応のため、利用者数の制限に伴い、県立図書館から変更しています。

【第2回理事会】

○ 期 日 令和3年2月上旬

○ 会 場 未定

※当初書面開催としておりましたが、第1回を書面とするため、対面での開催を予定しております。

② 宮崎県社会教育委員研究大会

- 期 日 令和2年12月10日(木)
- 会 場 西都原考古博物館

③ 会計監査

- 期 日 令和3年3月18日(木)
- 会 場 未定

④ 第50回九州ブロック社会教育研究大会沖縄大会

- 期 日 令和2年11月19日(木)～20日(金)
- 研究テーマ 地域への愛着を深め、新たな地域づくりをめざす社会教育
～ ジンブナーは地域をつくり 地域がジンブナーをつくる ～

⑤ 第62回全国社会教育研究大会新潟大会 ※別紙参照

- 期 日 令和2年11月11日(水)～13日(金)
- 研究主題 新しい社会教育をデザインする
～ つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現 ～

⑥ 「家庭の日」の推進

- 「家庭の日」の普及啓発に努める。
- 宮崎家庭教育支援条例をもとに、家庭等の役割について周知に努める。

⑦ 地区別研修

- 各地区の計画により実施
 - ・ 各地区のテーマ
主題 ※活動方針と同様
「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育」
副題 ※活動方針と同様または各地区の実態に応じて設定

⑧ 広報、情報提供等

- 会報の発行による情報提供(年2回発行、11月、3月)
- 「社教情報」の購読推進(全社教連発行、10月、2月)
- 「社教連会報」の配布(全社教連発行、年2回)